

平成 24 年 6 月定例総社市議会 一般質問通告者一覧表

発言 順位	氏名	大項目
1	津神謙太郎	1 防災対策について 2 教育行政について
2	大熊公平	1 防災対策について 2 学校給食について
3	村木理英	1 防災対策について 2 障がい児(者)福祉について 3 交通対策について
4	頓宮美津子	1 防災について 2 福祉行政について 3 教育行政について
5	赤澤康宏	1 市の土地借上げについて 2 そうじゃ吉備路マラソンについて 3 指定管理について 4 障がい者千人雇用について 5 高齢者福祉について
6	根馬和子	1 市民サービスの向上について 2 通学路の交通安全対策について
7	丹下茂	1 防災問題について 2 孤立死対策について 3 老朽化した空き家対策について
8	難波正吾	1 市長の政治姿勢について 2 御所遺跡について
9	笠原武士	1 三菱自動車水島工場の操業に関する新聞報道について 2 教育長の行政方針について 3 中国電力関係での夏5%電力削減の目標があるが、市庁舎での取組、目標値はどうか。
10	萱原潤	1 市長の政治姿勢・行政運営について 2 新教育長の教育行政推進姿勢について
11	小西利一	1 平成23年度部長マニフェストについて 2 観光行政について 3 健康づくりについて

T化を進めたい。(教育長)

津神謙太郎

問 河川や水路、ため池等の水害対策をどのように進め、減災対策をしているのか。

答 高梁川の水害対策として、草田の冠水対策の工事着工、作原については、国や県に対して改善要請をする。市街地については、来年度から井手川の暫定掘削工事をして、ため池全てを点検する。(市長)

問 前川の河川改修工事が遅れているのはなぜか。

答 毎年、要望をしているが、三須ほ場整備の方が早くでき、前川河川改修工事が追いついていない。24年度は、揚水機と市道橋をする予定であり、7月の概算要求で県への重要陳情項目としたい。(市長)

教育行政について

問 通学路の安全対策はできているのか。井手赤浜線の安

全確保と三須から桃山団地にぬける道の改修はできないか。

答 安全対策は看板、交通規制等で国・県・警察と市で相談して進めたい。(教育長)

今年から市道の改良工事を土木担当員・地権者と協議して進めていく。(市長)

問 教員の事務を軽減できないのか。

答 学校を回り、非常に負担だと感じている。副担任・地域ボランティア等の活用とI



水があふれる未改修の前川

村木理英

問 自主防災組織率向上の対策はどうか。

答 自治会のつながりを強くするシステムを市が提供し、それを自主防災組織に発展させる。(市長)

問 災害時要援護者台帳を作成するにあたり民生委員が活動しやすい環境であるか。

答 地区割りについて活動が



学校給食で使用されている総社産のジャガイモ

大熊公平

問 洪水ハザードマップの見直しは進んでいるのか。また、自主防災組織への補助制度の見直しはどうか。意識の日常化が必要だ。洪水時の水位の見える化を図ってはどうか。

答 夏までには原案を示す。また、補助については見直す。水位のビジュアル化は悪くないので検討する。(市長)

学校給食について

問 学校給食が目指すものは何か、給食食材のチェック体制は充分なのか、放射性物質の検査機器の導入はどうか。

答 安全を確保しながら食育を進める。出来るだけ地産地消の野菜を使うが、ない時は県内産、それでもない時は他の地域から入れるが、現状のチェックが必要なので事前のモニタリング検査を行う。

費用対効果の観点から検査機器の導入は考えていない。現場としては、この4月に出された国の新たな基準を信頼している。(教育長)

問 給食か弁当かの選択を、保護者の判断に委ねてはどうか。

答 全員が給食を食べるのが原則だが、アレルギー対応など例外もある。十分なケアをしながら、それぞれの実態に応じた対応したい。(教育長)

最大化できるように県や国と調整をする。(市長)

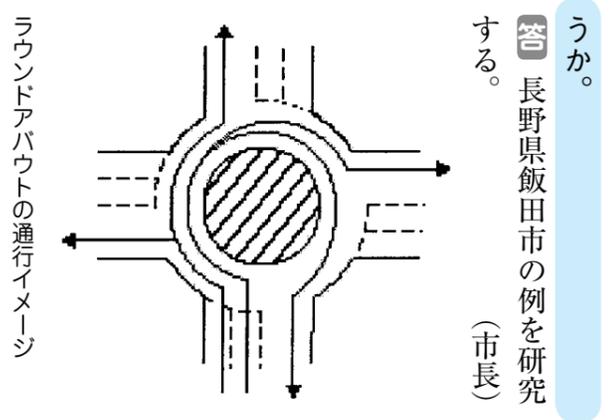
障がい児(者)の福祉について

問 障がい児(者)の移動支援の考え方はどうか。

答 一対一の個別論議で対応する。(市長)

交通対策について

問 ラウンドアバウト(信号機のない交差点)の考えはど



長野県飯田市のラウンドアバウト